## ジャイロス

## ™Check 🕏

### 空港・航空分野で世界が求める技術を提供

2005年の設立以来、(株)ジャイロスは空港・ 航空分野を中心とする専門家集団として、多くの 業績を上げてきた。社名はジャイロスコープに由 来し、「新しい技術を取得しながら、常に動き続け ることで、うまくバランスを取りながら業務を進 める会社」という意味が込められている。2015 年5月に有限会社から株式会社となった。

同社はアフガニスタンの「バーミヤン空港改良 計画」(2011年)や、チュニジアの空港に監視力 メラを備える「治安対策機能強化機材整備計画」 マラウイの「カムズ国際空港ターミナルビル拡張 計画」(いずれも2015年)など、日本との直行便 がない国の案件も積極的に展開し、最近は人材育 成などソフト面にも手を広げている。「日本は高 度な管制技術を持つだけでなく、狭い国土の中で 時には海を埋め立てて広大な空港用地を確保し 騒音対策を重ねてきた。そうした空港建設、維持 管理のノウハウは今、多くの途上国から求められ ている ((水政弘さん)という。

同社は経験者はもちろん、新卒採用を積極的に 行って技術者育成に努めている。勤務形態を個人 の裁量に任せるなど、社員の実力を十分に発揮さ せる工夫も取り入れている。





#### company data

株式会社ジャイロス **GYROS** Corporation

〒183-0023 東京都府中市宮町1-40 KDX府中ビル13F

設立: 2005年11月 資本金: 3,000万円 従業員数:14人(2016年7月現在) 代表者:代表取締役 山口高男

事業分野: 航空・空港、シミュレーション、環境調査、経済・財務分 析、空港土木·建築施設計画·設計·精算、人材育成、 平和構築・民生支援、評価、通訳・翻訳など

#### recruitment

新卒採用:あり 中途採用:あり

募集職種:空港・航空全般、土木、電気、環境、社会開発など

TEL: 042-400-0980(代)

E-mail: info@gyros.co.jp URL: http://www.gyros.co.jp/

#### Career Path

航空保安大学校を経て運 輸省 (現·国土交通省)入 省。航空管制技術官とし て熊本空港、那覇空港、 那覇航空交通管制部に

タイ運輸省航空局へ 派遣され、政策アドバイ ザーを3年間務める 37



国土交通省を退職し、フィ リピンで次世代航空保安 システムの調査団に参 画。その後、タイでコンサル ティング会社を創立



日本工営に入社。東南ア ジアやアフリカを中心に空 港関係の案件に参画



ジャイロスに入社。イン ドネシア、マラウイで空 港関係の案件に参画

近隣の 極めて 般的です 部活用して費用対効果を上げ 招 遠方の  $\wedge$ が 国で 今回 やケニア あ マラ るため、 を行う Ó Ó

> b た。 C 今後も途上 か 「管制施設 の2本柱で奮闘 国  $\mathcal{O}$ の 空 あ た 持 安 だ

管 全き

ま 理」「人材育成」 を守るため、 きた いと思い

海外事業部 水政 弘さん 〈56歳〉 Mizumasa Hiroshi

当局へ派遣さ

空港の整備計画

機器の整備に

関する政策ア

務め

ま

帰国

空港

屯

中心の

材育成というと現地職員

たな面白みを感

る仕

に取り

組もう」

という政府方針を

入省16年目にタイ

 $\dot{o}$ 

航空

当時

「国家公務員も国際協力

ライセンスを取得するのが原則で

6カ月の研修を何度か

グ受けて

誘導する航空管制官は 国際協力の ダ 機器の 設置や維持管理 航空管制技術官 1) 般にも知 航空機を まし

影の 立役者と言えま 20年余り勤めた後

ダガスカ ミクロネ その後日-のコンサ 空管制 その シア ンサ 歳の時です。 貴重な経験を重ねまし 国管理や税関の整備に携わるなど 政府開発援助 て日本工営の社員になり Ó 当社に入社したのは、 したほか に政策アド タ 中心に3年を過ご ・シアや 環として途中から などで空港整備関係 国境に架かる橋の 入社直後にインド 0 D わ 1 マラ ザ  $\underbrace{\mathsf{A}}$ 会社を売却 整り、こした。 た。 して業務 すでに 案件に 官の として入 しまし · で 航 人材 業し 整 た ネ 50 参 の

るには

土交通省に入省と同時

日本で管制官や管制技術官に

に航空保

んだ後

空港や再度学校に戻って 安大学校で基礎課程を学

# 開発途上 玉 の 空の 安全を守る

ムの専門家を求めて

国交省を退職して開発コ

国際協力キャリアガイド2016~17